

# 学校経営構想

広島県  
「学びの変革」  
呉市  
「小中一貫教育」

☆郷土を愛する  
心豊かでたくましい  
呉の子どもの育成

## 経営理念

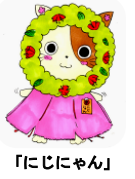
ミッション ・一人一人の子どもがかがやき、この学校で学んでよかったと思える児童の育成

## 学校教育目標 (小中一貫教育目標)

自ら伸びる みんなで伸びる

## ビジョン

「笑顔」と「挑戦」  
合言葉  
「一生懸命はかっこいい」



## 研究主題 自他を大切に

主体的に学ぶ児童の育成

～「考える授業づくり [シンキング]」と「あたたかい集団づくり [ヒューマン]」を通して

## めざす学校の姿

- ・児童が心地よく、安心できる学校
- ・児童が活躍できる学校
- ・保護者・地域から信頼される学校

## めざす子供の姿

- ・学習や体験したことを生かして学ぶ子
- ・自ら考え、判断し、自分の言葉で表現する子
- ・自他を大切に、自らかかわり合う子

## めざす教師の姿

- ・子どもに寄り添うことができる教師
- ・子どもを本気にさせる教師 (心に火をつける)
- ・3つの力 (授業力・生徒指導力・学級経営力) を充実させる教師

育成すべき資質・能力 (小中共通)

知識・技能

思考・判断・表現力

主体性・協働する力

## 何ができるようになるか

- ・学習や体験したことを生かして学ぶことができる。
- ・自ら考え、判断し、自分の言葉で表現することができる。
- ・多様な考えを受け入れ、主体的・協働的に学び、自分の考えをよりよくすることができる。

## 何が身に付いたか

- ・学習や体験したことと学習活動等とを比べたり、つなげたりしている。
- ・自ら考え、判断し、根拠をもとに自分なりに表現している。
- ・自ら課題意識をもち、学び合うことを通して、自分の考えを広げたり深めたりしている。

## 子供の発達をどのように支援するか

- 全員参加作戦(考える授業づくり)「ほっとかない」  
個に応じたきめ細かな指導「相談する 確認する」
- ほっかほっか作戦(あたたかい集団づくり)「なんでも言える」  
「ほめる・認める」「つなげる場」「かかわり合いの声かけ」

## 昭和中学校区研修会

- ☆学力の底上げ
- ☆学び合いの授業
- ☆安心・活躍できる場

## 何を学ぶか

## 確かな学力

全員参加作戦  
「ほっとかない」

- 考える授業づくり
  - ・課題提示や発問の工夫(気付きの交流)
  - ・ペア・グループ学習
- ICT機器の活用
  - ・ねらいに迫る効果的な活用
  - ・使用ルールの徹底
- 基礎的学力の習得
  - ・スキルタイム(全体指導)
  - ・放課後にじ色教室(個別指導)
- 活用力の育成
  - ・かがやきタイム・スキルタイム
- 学習習慣の定着
  - ・家庭学習の習慣化(適度の学習量)
- 学びの連続
  - ・小中一貫カリキュラムマップ

## 豊かな心

ほっかほっか作戦  
「なんでも言える」

- あたたかい集団づくり
  - ・「分からない」と言える集団づくり
  - ・あたたかい聴き方 やさしい話し方
- 自己肯定感・自己有用感の育成
  - ・道徳教育の充実
  - ・「ほめる・認める」「つなげる場」
- 多様性を尊重する場
  - ・児童会活動や異学年交流
  - ・個性を認め合う場(居場づくり)
  - ・安心できる学校、学級づくり
- 積極的な生徒指導
  - ・「やりきる4則」の徹底  
(挨拶・聴く・時間・整理、整頓)

## 健やかな体

- 基本的な生活習慣の確立
  - ・早寝 早起き 朝ごはん  
(家庭と連携した保健指導・食育)
- 体力の維持・向上
  - ・サーキットトレーニング
  - ・くれチャレンジスタジアム活用
- 遊びの奨励
  - ・外遊びの工夫
- 危機回避能力の育成
  - ・自分の命は自分で守る  
(防災教育の充実)

## 実施するために何が必要か

## 学校・家庭・地域の協働

南っ子を守る会 南小フレーの会 読書ボランティア

地域の人たちに感謝の気持ちを

